（一）　昭和25年7月6日第三種郵便物認可　磐城毎日新聞　昭和25年(1950)7月28日（金曜日）第58号【日刊・月曜休刊】

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

浮び出た自治體分合

行財政の確立に試案なる

シャウプ博士の勸告による地方自治体の行財政の確立を期するため地方行政調査委員會では地方行政の根本的改革の調査機關として昨年末發足、地方行政全般について再檢討を進めていたが、この程漸くその大綱がまとまり、その試案が發表された、その試案中從來から地方的に一般の關心を深められていたのは地方自治体の統廢合で都道府縣の廢合によつて東北六縣がこれを二縣乃至三縣統合されるとのうはさが飛んでいたが都道府の統合について今後檢討を行い、現在は道州制の構想はないが地方的に問題の中心は市町村の合併で原則として經濟力の充實を計る事となる、全國で現在約一万二百の町村は約半數の約六千程度に整理する

合併の運命十四町村

この案が實施された場合石城郡内の町村はどうなるか舊飯野、神谷は逸早く平市に合併を斷行したので現在は三十二町村で内永戸、箕輪、澤渡、三坂、上下小川は組合村である、人口五千以下の村は次の十四町村である

渡邊、入遠野、夏井、高久、豐間、鹿島、永戸、箕輪、澤渡、三坂、大野上小川、下小川、川前

地理、技術的に
實現には難事業

これを合併實施する場合地理的關係から常識的に考察すれば

渡邊と泉、入遠野と上遠野、豐間と江名、　鹿島と小名濱、高久と夏井、大野と四倉

右の如く合併するのが順當と見られ、澤渡、三坂、上下小川の両組合村は名實共に合併すれば問題はなく永戸箕輪の組合村は合併しても人口五千に達しないので地理的に見て好間に合併するか或は組合村を分離して箕輪を好間に永戸を澤渡、三坂に合併することも一應考へられる、一番問題は川前村で、これを上下小川に合併するとしても行政上の不便が多く如何に處理すべきか地方行政機關の惱みの種となるものと見られている

事態見て縣當局も諒解

平醫師會設立申請

石城醫師會の紛爭問題は昨報の如く同會役員のフアッショ的强行手段によつて遂に六月二十五日醫師會館に於て橋縣衛生部長、中尾縣醫師會長等の調定により双方の代表によつて調印した覺書を無視し一方的に現狀維持と決定し事態を一層紛糾せしめるに至つたが平醫師會側は已むを得ず從來の方針通り平醫師會を設立する事とし、近く縣當局に設立認可申請を提出する事となつた、石城醫師會に脫退届けを提出したのは理在二十名であるが、平醫師會設立に贊成署名者は平市在住醫師約六十名中四十二名で三分の二以上の贊成者があり、橋縣衛生部長、中尾縣醫師會長、加藤縣醫師會常任理事等總會に列席して一方的の行動によつて調定案を無視され面目を丸つぶれにされた實情を見て非常に憤慨し且つ平醫師會設立の必要を通感して歸つた譯であり、平醫師會の設立認可は何等支障なく得られるものと見ている

のんきな乙さん
ガンテツ作
1
坊やアレ流れ星
???
2
坊や！どこに行くの
?
3
星をひろつてくるの
4
うんと星を落して
早く落して!!

九ポ、八ポの鑄造が終りました
寫眞版は三時間で製調します
切に御注文下さい
平市仲町（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

「よい子」の育成
指導機關を結成

縣婦人兒童課では「よい子」育成運動實施要綱にもとづき兒童組織、母親クラブ兒童指導班など結成し九月末日迄に届け出る樣各市町村に通知した、これ等は去般教委の指導によつて結成された綠蔭子供會と趣旨を同じくするもので教委出張所PTA兒童委員並に學校と緊密な連けいをとり兒童レクリエーションを心として幻灯機、紙芝居を計畫的に利用し活潑に兒童育成運動の目的達成に努め保護者は勿論社會全体の責任で相互に協力し充實した指導を與えるもので各町村に組織結成をうながして縣青少年問題協議會で現在の便宜を圖り將來の活動に資するもの

小名浜町署で
「警察時報」發行

小名濱町自治警察署では縣下各警察署に先便をつけ鈴木署長主唱の許に小名濱町警察時報と稱する半紙判大のガリ判の新聞を刊行した其の目的は民主警察のありかた、新法規の取扱方、防火、防犯に就ての協力方等に就ての報導機關たるの任務を果さうとする、創刊号だけに卷頭水野町長の時報創刊に就ての意見や小泉公安委員長の祝詞、更に警察側からの貴重な體驗談などとことに渡部警部補、刑事主任の五月中に起つた犯罪發生檢擧の成績などを列擧した統計などは三万町民に多大の注意を喚起せしめてゐる、鈴木署長はこの事業の浸透をはかり各官衙や學校町議區長各組長の下部組織の家庭迄に漏れなく配布して其の目的達成に努力して居る事については初めての計畫として町民から好評を呼んで居る

小名川改修工事
一石三鳥の案

小名濱が都市計畫の一環として飽まで遂行せねばならない事業の中に小名川の改修工事がある、大小名濱町建設の首唱者だつた故小野晋平町長が遠大の計畫を以つて、小名川を改修藤原川に貫通し市街地の裏通りを開鑿して運河たらしめ様とする計畫は既に成案となり商港の完成と共に小名川の港灣に臨む一千五百米の河岸を築堤し河底浚ちように着手したが、戰爭のために一時中止したもので去る十八年七月小野町長も急せい遂に該工事は沙汰止みとなつた、樋口町長に至り昨年の豫算に計上し第一期工事として更に一千米の開修を決行せんとした種々の都合で豫算は町會を通過の儘立ち消へとなつてゐた、水野新町長の就任に依つて運河事業は將來としても小名川改修の繼續事業として決行せねばならない事態を釀して來た、此れと同時に問題となつて來たのはこれ又小野町長の提唱たる諏訪神社境内を中心に第一土地區劃整理組合の組織に依つて住宅地造成の大事業も小名川改修工事とは不可分の關係にある事を忘れてはならない、其の上第一中學校庭を貫流して居る、小名川に注ぐ排水路はこれがため四千坪の運動場は其の利用價値を半減されて居る救濟策には小名川の改修に俟つものの大であるから小名川の改修こそ一石三鳥と云う工事の仕上げを示す事となるのであつて、この工事は都市計畫中の首座を占むる事業として水野町長行政に負う處大きいものがある、國庫や縣の補助を根幹とのみ考へないで、町自体の年次計畫として着手し工事の進むに從つて國、縣の補助も決して可能ではないであらうし、其の折衝と外交とは懸つて水野町長の手腕に俟つものありとして町民の要望が烈々たるものあるは町當局として見逃しならない緊切なる問題と化したものであらう

麥類供出に難點
五等級買入れ期待さる

として憂慮されてゐる

郡下麥類供出は割當二八、一九四五石に對し現在一、三九〇石の四、八六%しか供出されゐない、この主なる原因は水害その他の關係で品質が低下四等級に入らないものが相當大量に達してゐるもので割當完遂は困難視されてゐる、然し五等級の買入れが實施される場合は本年度の割當額に達するものと見られてゐる

鐵工業閉鎖
中堅どころ二三軒

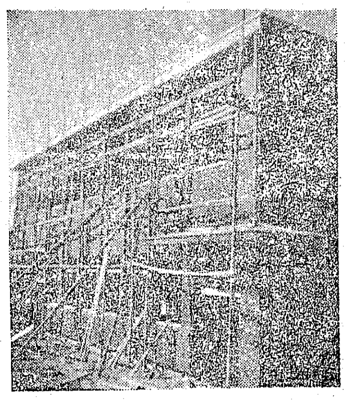
最近に至り市内鐵工場經營中堅業者間に休業せるものあり、更に今後も閉鎖は續出される模樣があり、これ等は何れも資金難に歸因するところは大きいが第一の原因は事業不振の不景氣が深刻になつて來てゐるもの

失業保險資格を
平自由勞組で交渉始む

平自由勞組代表野崎組合長綠川副組合長ら六名は二十六日午前職安で佐藤所長と面會、完全就勞、失業保險認定資格のない者に對する救濟方等について交渉、佐藤所長から完全就勞については近く競輪場の設置も確實なところだからこれに公共事業並に勞務者を收容する樣市當局に折衝する、一日か二日で失業保險受領資格を失ふ樣な場合は就勞させることに努めるとの解答を得て歸つた

——兒童福祉施設——
職員講習會

縣民生部では二十八九の両日磐女高で濱三郡兒童福祉施設從事職員三十名の質向上を計る講習會を開催する、講師は縣婦人兒童課阿部主事、同佐藤講師



竣工を急ぐ
四ッ倉町役場

四倉町役場は現小學校裏に坪百四十八坪の和洋折ちゆうのモダンな廳舍約二百五十万円で五月來磐城工業株式會社の手により完成を急いでゐるが、すでに九分通りまで出來上り來月中頃には完成の見通しがつき最後の一息に力を入れてゐる＝寫眞は進工中の同町役場＝

雜誌「綠の鄕土」
增刊号印刷出來

鄕土誌「綠の鄕土」第四号が此の程發賣された、從來限られた範圍に於て讀者層をもつてゐたが今回縣林業部と提携して全縣下への進出を見ることになり紙面も增頁されてゐる

理科教育研究會
岡教授指導

二十八日泉小學校において理科教育研究會を開き岡教授の指導で、實驗による實修教育法について研究する、岡教授は日本理科教育の第一人者で成溪學院に勤務されておる、昨二十七日の入場者は二百人を數へた

人事ニュース

△上村平土木監督所長は二十七日事務打合せのため出縣、二十八日歸平の豫定
△佐藤平職安所長は事務打合せの爲二十七日出縣した

慶弔錄

婚姻　二十六日平市新川町鈴木留男(五〇)氏宮城縣三本木町加藤つゑ(三二)さん

出生　十九日平市舊城跡馬目健治氏三男健夫さん△十七日平市鷹匠町志賀裕平氏三男武志さん△十九日平市新川町佐藤源七氏長男貴さん△十一日内鄕町大字小島佐治重雄氏長女博子さん△十五日平市舊城跡山本繁夫氏長女典子さん

死亡　二十五日平市杉平金澤典（生後七日）

皆さん七月
予定申告は
お濟みでせうか

◎土用丑の日◎
牛肉
特上……………130圓
上……………100圓
並……………80圓
多少に不拘配達致しますし
大賣出し
越　食肉部
平市銀座通り
電話 1280番

コロッケ
トンカツ
牛、豚、鳥
今般小名濱マーケツトより天金食堂側に移轉しました。
27 28 29日は開店サービスとして
二割引　多少に拘らず配達迅速
八　食肉店
小名浜港上町40
電話 小名浜151

今般當社平出張所を左記に設け營業を開始致しましたから各位の御利用御援助の程切にお願ひ申し上げます
尚當社は皆樣の御便宜を計りイージー、ペイメント制（月賦日掛制）を採用致しておりますから何卒御利用御相談下さい
營業種目
廣告、宣傳放送
看板、塗裝一般
其他宣傳業務一切
平市三丁目（芹澤材木店二階）
東北街頭宣傳株式會社
平出張所
電話架設中

大蒲燒
夏！の！味！覺！
二十九日は土用の『丑』の日です
○松本樓
平市南町
電話一一三番

二十九日は牛の日！
健康増進の爲一家揃つて
舟津屋の牛肉を食べませう
磐城特産　改良和牛雌
牛肉ロース、ヒレ　百匁　金百貳拾圓
牛上肉　仝　金百圓
牛並肉　仝　金八拾圓
配達は迅速にいたします
舟津屋　深谷喜八
平第三小學校通り
電話四一七番

牛肉料理專門
土用の「丑の日」には家族連れで「牛なべ」を召しませ
○石川亭
平市銀座通り
電話四三番

傳染病ます〳〵猛威

疫痢患者死亡十八名に達す

連日の猛暑とともに赤痢、疫痢など消化器傳染病患者の發生は日を追つて激增の一途をたどつているが平保健所管内に發生し屆け出があつた本年四月から十八日現在までの調べによると擬似赤痢患者が十七名、眞性赤痢患者が十三名で死亡一名、疫痢患者は二十四名中死亡十八名にのぼつており二十四年度七月末現在の消化器傳染病患者數に比較してみると赤り、疫り患者とも十八名增加しており、死亡者數は十名も上廻つている、とくに保健所管内で著しく發生をみているのは湯本、內鄕、磐崎、好間、勿來の炭鑛地方で次が人家がち密な平市で發生患者數の約半數を占めている、また江名、四倉、小名濱、豊間などの漁村方面も洩れなく發生している、これに比較すると農村方部は割合少く山間部では上小川に僅か一件にすぎない、平保健所ではこれら消化器傳染病の豫防對策として

寢冷えをしないよう

はいは絶對に撲滅する事

腐敗しかかつたものは絶對に食べないこと

生水は絶對に飲まぬこと

小さな川は不けつだから水およぎしないよう

などをあげ、もつと各人が自分の体について衛生思想を強く持つよう要望している

眞性赤痢四名決定

殘る患者に當局警戒中

既報＝平保健所防疫班が二十六日磐崎村に急行、同村下船尾部落の猛烈な集團大腸カタル患者十余名の檢便による細菌檢査を行つた結果、同村下船尾字作七二農業富岡甚平(三九)同長男功(六)同一男茂(二)の一家三名が眞性赤痢と決定直ちに隔離したが、さきの一名とあわせて同部落內に四名の眞性赤痢患者が發生した、いまのところ他の下痢患者には赤痢菌は認められないが今なお猛烈な下痢症狀を呈しており益々蔓延する恐れが多分にあるので防疫班は集團發生を喰い止めようと躍起になつている、尙經路及び原因は調査中

義男さん疫痢

平市五色町五十根本松男氏次男義男(四)さんは二十七日疑似疫痢と判明

稻熱病蔓延に

對策指導を協議

石城郡內の稻熱病は益々蔓延して各町村とも盛んに消毒して居るが、箕輪村三十町、大野村二十町、渡邊村十五町步にも發生し大きな被害を受けて居るため二十七日午後一時から湯本町役場で澤渡、平、湯本、植田の改良指導所長會議を開き稻熱病防害對策を協議する事になつた

水泳大會審判長

吉田氏に決る

第三回縣水えい大會に就て廿八日午後五時より扇屋旅館に於て大會役員打合せ會を開く、本大會の審判長は日本水えい連盟幹事吉田勝平氏が當る、氏は江名町出身である

どうしたら泳げるか（十二）

日本水泳連盟普及委員　藤森福

五、蝶泳法（バタフライ）

昭和二十五年度日本選手權水上競技大會で平泳の部では從來のオーソドックスで（前稿記述した平泳）に變るに選手殆んどがバタフライ泳法をもつて百米では淸水の一分十一秒、二百米では萩原の二分三十九秒二と日本新記錄をもつて本年度のタイトルを握つた併して競泳界に一新紀元を作ろうとしている、萩原（日大一九才）淸水（慶高一八才）梶川（早高一五才）の日米對抗大會に出場する選ばれた選手は何れも少年で將來性のある人で今後の水泳日本のホープだこの中の誰れかが必ず近き將來に世界記錄を樹立するであろう

1、蝶泳法は何時頃から

ロサンゼルス大會後米國のヒギンス、ケーズレー、獨逸のバルケなどが歐米で相前後して創めた泳法であるベルリン大會前はその勢眞に當るべからざるものであつた、同大會では蛙泳法が制覇するか、蝶泳の時代を建設するか、實に興味あるもので世界の水泳人の注目を惹いたのだつた、併し二百米を完えいする迄に技術が到達しなかつた爲、各選手は慘敗をきつし、葉室、小池君等の蛙組、即ち水泳日本の勝利に記したのである、其の後故人齋藤巍洋氏の指導の下立大の大浦君が始めて蝶泳法を競泳に取り入れ百米競泳に優勝し、現在隆盛を極める素因を作つたものである

2、蝶泳法とは

バタフライおよぎをする方も從來の平およぎの根本を忘れてはならない

△臂の掻き方は、速泳の掻き方と殆んど同樣である、併し脚のけり方、臂脚の調和に全然違つた所がある、この差違が脚力を生かすか殺すかの分岐点となる掻き始めの体位は脚でけつて後上体が水面に押し上げられ最も速力のある時である、丁度蛙平およぎの今將に掻手を利かさんとする瞬間とおなじである、推進は臂、脚りよくの二段になつている、即ち、掻手を利かせている間は脚を伸ばしたまゝ顏を上げないで臂のみで掻く、この時に速りよくが加わる、だから掻きおわつて水面上に上るのである、臂を水上に抜き上げ、前方に運ぶ時に早くも脚を曲げ、けり初める準備を整ている丁度蛙泳の場合に先手を先ず伸ばし体位を作つてからけるのと同樣である、從てける時には臂の動作が加はらないから、十分脚を利かせることが出來る、かくして一けりした後に臂臂の掻手に移るのである、臂は外股迄掻いてから抜き切るのである

平市街全圖

希望者松浦靴店へ

東京都新生地理研究所では平市商工全圖を來る十月頃まで發行するため社員をして圖案その他に就て調査を行つてゐるが市內各所別に區割され官衙會社商店が記入され至極便利なもの廣告及び全圖の希望者は市內二丁目四五松浦靴店方へ申込めばよい

受驗科もヤミ？

公委、規定外五百圓徵收

去般平市に於て行つた小型並びに特殊自動車運轉免許試驗に際し縣公安委員會では規定の受驗料一人百圓を徵收することになつてゐるが、その他理由不明の手數料五百圓を徵收した事實が受驗者の一部から問題化してゐる、當日の受驗者數は二百三十名でその金額十一万五千圓の費途は全く不明であり、如何なる目的と理由のためにしたものか眞相の追及を叫ばれてゐる、事件の內容に就て當時試驗執行の事務にあつた平市署鈴木部長に受驗者かと規定以外に五百圓を受け取るのはどう云う譯から突き込まれ判然とした回答もないので使途の解らぬ金は出せぬと納入しなかつた者もある市署では試驗場を平に誘致した費用、廣告費等を淸算して公表すると語つてゐるが、巷間に種々と憶測されて居り當局の公表こそ誤解をなくすであろう

平の文化、夏の祭典

七夕、盆踊り燈籠流しも市行事に

各町村が主体となつて各種の催しに人氣を集めてゐるのに獨り平市のみこれと云う夏の催しもなく從來恒例として靑年團や各町內會が主体となつて行われてゐた七夕祭やその他の夏の催はあつても統一された主体性を持つてゐなかつたので本年からは平市が商工會議所と共力して「平市文化祭」を行うことに決つた、詳細な行事は目下考慮準備中であるが今までの舊七月七夕祭十五日からの各町盆踊り、二十日鎌田町燈籠流や煙火打上大會等を市が中心となつて盛大に行うことになつたので本年からは市行事として文化祭は更に盛會を豫想される

磐高寄宿舍で

七千円の空巢

平市高月台七磐高寄宿舍內同校敎員鈴木七雄(四二)さんは二十二日夕方一寸部屋を空けた隙に空巢に入られ現金七千八百圓を盜まれた、同室押入內のふとんの間に鈴木氏がかくしておいた現金を狙つた点から內部の事情に明るい者の犯行と當局はみている

電話線盜む

內鄕町小島地內の東北配電專用電話線二本がさる二十四日夜電柱二區間約二百二十米が切斷、盜まれているのを發見、同配電平營業所から平地區署に屆け出があつた同署では計畫的な妨害行爲やいやがらせではなく朝鮮內亂のため銅が值上りをみせているので今後銅線泥棒は益々增加するものとみている

尼子橋上に

連れ出して暴行

平市童子町無職深谷某(一六)＝假名＝はさる十八日夜十時ころ「進駐軍の兵隊さんを見に行こう」と同長橋町五〇縣田チヨ(三八)＝假名＝を連れだし同町地內尼子橋上で同女を押したおしやにわに暴行を加えんとしたが通りかかつたトラックのヘッドライトに照し出されて未遂に終つたことが判り二十六日夜平市署に暴行容疑で逮捕された

〃丸窓〃から〃衣類〃泥〃

二十六日夜平市柳町四鐵工業川島義雄さん(四二)方では同家東側の丸窓を破壞され壁にかけておいたワンピース二着、スカート三着、ブラウス一着、男物單衣二着、計十點六千二百五十円相當を盜まれた、なお同丸窓から手を入れて盜んだもの

轉・落・し・て・即・死・

內鄕町白水土工山口鶯一長男不二男(五)二十七日午後零時半ごろ自宅前元矢鄉炭鑛石炭ポケットから二米下の選炭場に轉落しパイプに頭部を打ちつけて即死

商狀經濟欄

【鮮魚】廿七日現在卸值（單位貫）

かつを	二五〇—二〇〇円
すゞき	四五〇—四〇〇円
ぶり	二〇〇円
ほつき	四〇〇円
さば	一二〇—一一〇円
あじ	二八〇円
いか	八〇円

【靑果市況】㋚市塲

市況人氣落ち

きやべつ	五〇—三五円
きうり	六〇—二五円
なたまめ	一三〇—一〇〇円
丸なす	一〇〇—七〇円
長なす	六〇—三五円
南瓜	五〇—三五円
らつきよう	一〇〇円
トマト	一二〇—六〇円
西瓜	六〇—五五円
まくわうり	八〇—六五円
桃	三〇〇—一〇〇円
りんご	一〇〇〇—六〇〇円

市況りんごを除き人氣よし

土用の丑

二十九日には是非當店の牛肉を!!!

牛肉ロース、ヒレ百匁		金百三十圓
牛上肉	仝	金百圓
牛並肉	仝	金八十圓

多少に不拘配達迅速

平市並木通り

みふみ屋

電話三二三番

平營林署長

農林技官　勅使河原美則

平市大字南白土八ツ坂

飯野農業協同組合

暑中御伺ひ申上げます

毎度有難うございます

廿九日恒例「土用丑の日」には特選牛肉を謝恩奉仕として大特賣致します。多少に拘らず御下命下さい

一丁目　綠屋　電話五三九番

驛前　綠屋　電話七九四番

大蒲燒

土用うなぎ

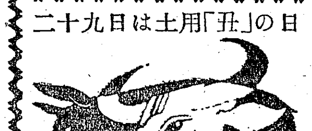
牛の日　賣出し

うなぎ

魚榮

多少に拘らず出前迅速

平市田町　電話一一六番



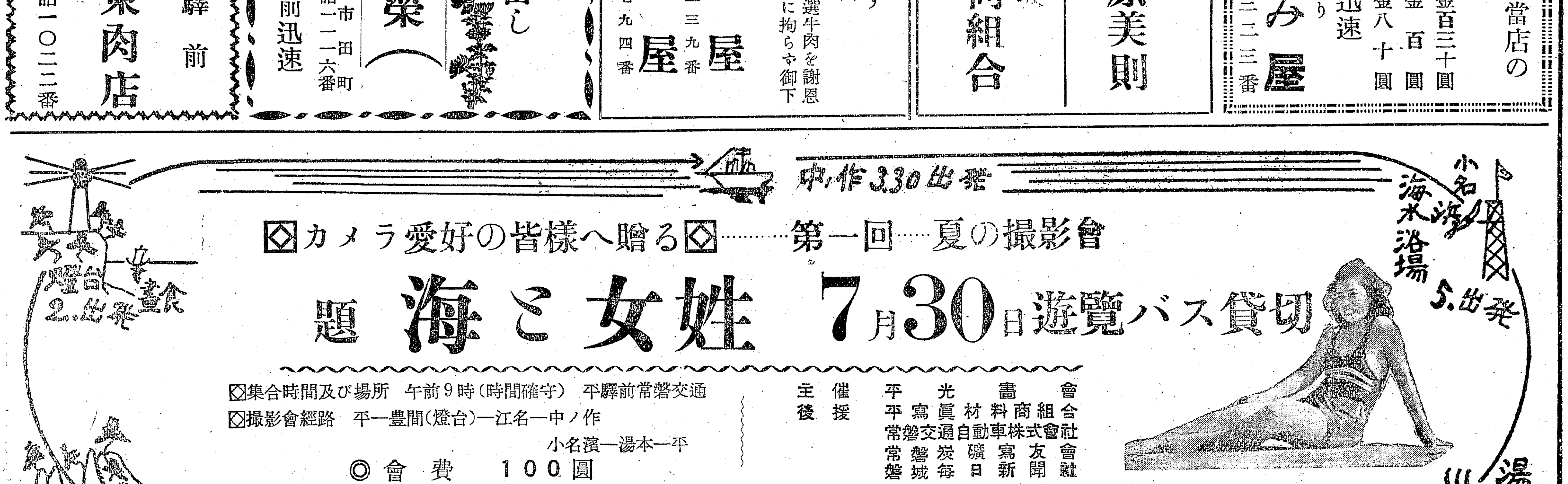
二十九日は土用「丑」の日

精肉

平驛前

伊東肉店

電話一〇二二番



⊠カメラ愛好の皆様へ贈る⊠……第一回……夏の撮影會

題　海と女性　7月30日遊覽バス貸切

⊠集合時間及び場所　午前9時（時間確守）　平驛前常磐交通

⊠撮影會經路　平—豊間（燈台）—江名—中ノ作
小名濱—湯本—平

◎會費　100圓

主催　平光畵會

後援　平寫眞材料商組合
常磐交通自動車株式會社
常磐炭礦寫友會
磐城每日新聞社